

長岡まつりに想いを込めて

毎年華やかに繰り広げられる「長岡まつり」。その起源は、長岡の歴史に刻み込まれた、最も痛ましい、あの夏の日に発しています。

今から79年前の昭和20年8月1日。その夜、闇の空におびただしい数の黒い影—B29大型爆撃機が来襲し、午後10時30分から1時間40分もの間にわたって市街地を爆撃。市街地の8割が焼け野原と変貌し、燃え盛る炎の中に1,488名の尊い命が失われました。

見渡す限りが悪夢のような惨状。言い尽くしがたい悲しみと憤りに打ち震える人々。そんな折、空襲から1年後の昭和21年8月1日に開催されたのが、長岡まつりの前身である「長岡復興祭」です。

この祭によって長岡市民は心を慰められ、励まされ、固く手を取り合いながら、不撓不屈の精神でまちの復興に臨んだのでした。

今年も8月1日がやってきます。空襲で亡くなられた方々へ慰霊の念や、長岡再興に尽力した先人への感謝、また恒久平和への願いを、私たちはいつまでも、この長岡まつりで伝えてまいります。



8月1日慰霊の花火「白菊」打ち上げ

79年前の長岡空襲の始まった時刻（8月1日午後10時30分）にあわせて慰霊の花火を打ち上げます。

空襲で亡くなられた方々への慰霊、復興に尽力した先人への感謝、恒久平和への願いを込めて、白一色の尺玉3発を打ち上げるとともに、市内寺院の協力を得て同時に慰霊の鐘を鳴らします。

皆様からも、是非この趣旨をご理解いただき、慰霊の花火打ち上げに合わせお祈りをいただければ幸いです。

第41回柿川灯籠流し〜皆で繋ぐ慰霊の花火〜
 日時：8月1日(休)午後6時〜午後8時30分(雨天中止)
 ※午後6時からセレモニー(シンボル灯籠を流す様子はケーブルテレビNCTにて生中継)
 場所：柿川(一之橋〜追廻橋)
 参加料：無料(1人1艇)
 灯籠：2,000艘
 内容：慰霊の想いと恒久平和への願いを込めて、灯籠を流します。問：(一社)長岡青年会議所 ども未来委員会
 HP：https://nagaoka-jc.com
 ☎：0258-3410069
 070-33880-5768
 ※その他は、市政だより8月号をご覧ください。

平和関連行事

長岡まつり交通規制図

